

令和 8 年度ブランド部会事業計画

多様な気候風土のもと、多彩な農林水産業が営まれている本県にあって、県産農林水産物・加工食品のより一層のブランド化を推進し、県内における販売拡大はもとより、県外での販路開拓に引き続き取り組むこととし、ブランド化支援の相談窓口設置、セミナー・情報交換会の開催、プロモーション・フェアを積極的に実施する。

1 ブランド化推進事業

(1) ブランド指導相談室設置事業

県産農林水産物・加工食品の高付加価値化やブランド化などを支援する相談窓口として「ブランド指導相談室」を設置。ブランド指導相談員(1名)を配置し、産地への相談・指導、情報発信等を実施。

(2) ひょうご農畜水産物ブランド戦略セミナー

ブランド化に向けた専門知識やノウハウを有する人材を養成するため、販路開拓に向けた実践的な研修等を実施。

(3) ブランド製品の魅力を再発見する情報交換会

県産農林水産物等の魅力の再発見や販路の開拓等に結びつけるため、(一社)全日本司厨士協会関西地方本部兵庫県本部役員会開催前の時間を活用して、生産者等と司厨士協会役員情報交換会を開催。

2 ひょうご五国のめぐみ首都圏発販路開拓事業

食品スーパーマーケット、百貨店、レストラン等を中心に全国の流通・販売業者が参加する全国規模の食品展示商談会「スーパーマーケット・トレードショー」でプロモーションを実施。

3 フィールドパビリオン食材流通拡大促進事業

(1) 外食産業と連携した食材PR事業

万博を契機とした兵庫県の認知度向上を好機と捉え、全国展開の飲食店で、フィールドパビリオン関連の県産食材を中心としたグルメフェアを開催。

(2) 規格外品等活用のための商品開発

万博のSDGsの理念を踏まえ、(1)のグルメフェアにおいて、事業者と共同で規格外品等を活用したメニューを開発し提供。